

# オリーブの会通信

2012年4月7日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会  
〒760-0078 高松市今里町一丁目 499-2  
連絡先 TEL/FAX 087-843-9877 (川井)  
<http://khj-olive.com/>



## 第118回月例会ご案内

日 時	2012年4月22日(日) 13:30~16:30 (受付:13:00~)
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	13:30~ 2012年度通常総会 2011年度事業報告・2011年度決算報告および監査報告 2012年度事業計画(案)・2012年度活動予算書(案) 役員改選について 他 14:30~ 「親の学習会」 講師：全国引きこもりKHJ親の会代表 池田佳世氏 ご家族もご一緒にご参加ください。
参 加 費	・会員 1家族 1,000円 ・非会員 1家族 1,500円

春の嵐がとおりすぎ、各地の桜見物の様子がテレビ等で毎日伝えられると気持ちも弾んでまいります。皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。

私たちは変化のなかなか見えてこない子どもと向き合い長年対応を学習してまいりました。会員の方の子どもたちは、ひきこもり状態、家庭環境など様々で同じ条件の方はおり

ません。しかしみんなに共通しているのは、どのような形であれ子どもの社会参加を目指していることだと思っています。そこへ辿り着くまでには、その時々でタイミングよく多くの支援を必要とします。

そこで日頃よりご支援いただいている公明党参議院議員 山本博司氏が、去る3月16日（金）参議院予算委員会・社会保障の集中審議において「孤独死、難病、ひきこもり、発達障害など制度の狭間の新しい福祉」について質問されました。以下はひきこもり関連。

「制度の狭間で大変困っているひきこもり問題。社会的ひきこもりの若者の平均年齢の高齢化、ひきこもりの長期化が社会問題化している状況があること。◎具体的な居場所づくりをどうしていくのか。◎ひきこもりの家族の方々には全く支援がない。◎アウトリーチの強化について。」など中川担当大臣、小宮山厚労大臣に質問されました。

また、KHJ家族会・ひきこもり外来についても言及されました。

◎若い青年をどう社会復帰させていくのか。 野田総理へ質問されました。以下は答弁。

「ご本人の意欲と能力が発揮できない状況は社会にとって損失と思う。ひきこもりのための対策が、徐々にではあるが進んでまいりました。漸くアウトリーチまで出てきたということですが、ひきこもりが解消されていくことは、分厚い中間層の復活に繋がるという視点から大事だということを改めて認識いたしましたので、厚労省としても取り組みを強化すると思いますが、私もその動きを後押ししていきたいと思います。」と前向きな答弁を引き出しました。

ひきこもりに関する質問については、本当に常々私たちの抱えている問題点ばかりだったように思いました。

（詳細は山本ひろし参議院議員HP ・ 参議院インターネット審議中継をご覧ください）

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

今後とも力強いご支援ご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。

以 上

### 【3月例会（3/25）の報告】（概略）

#### ◇ 報告・連絡（川井）

- ・4/22（日）開催の「親の学習会」について：時間（10：15～12：15）、場所（居場所）等の連絡。13：30～ 2012年度通常総会出席のお願い及び年会費振込のお願い。当日も受付け。
- ・KHJ四国ブロック会議は徳島で開催予定。（香川は昨年開催済でした）
- ・全国代表者研修会議は9月15・16日京都本能寺会館に於いて開催予定。
- ・「親の学習会」についてのアンケート提出のお願い。他

◇ 民主党高松市議会議員 岡野朱里子氏が月例会にご出席、終了時刻までご参加をいただきましたが、ご挨拶の中で自らのご体験に基づいた当会に対する深いご理解を感じると共に貴重なご助言もいただき感謝いたします。

◇テーマ「オリーブ会の全員参加型運営について考える」に関しては以下の3項目につき現状報告がなされると共に問題提起がなされました。( )・・・発表者

この4月に会の発足10年を迎える当会が、今後も当事者を抱える親をはじめ多くの方々の期待に応え活動を継続していくためには、今一度会の発足時の原点に立ち返り一人ひとりが主体的に会に関わり全員参加型の運営を行っていく必要性を改めて感じています。

- ・「月例会について」 (松本一幸氏)
- ・「居場所について」 (本倉勝美氏)
- ・「働き場所について」 (泉 善法氏)

◇去2月18・19日の2日間神戸市において開催された「第7回社会的ひきこもり支援者全国実践交流会 in 神戸」(主催：全国社会的ひきこもり支援連絡会議、現地実行委員会事務局：神戸オレンジの会)に部分参加された平野明子氏(理事)から、会の模様について報告があった。また当日出席者に紹介された「就職困難な若者を受け止めるコミュニティづくり事業」(北海道・月形町)についてパンフレットに基づき説明がなされました。

◇アンケートの実施

今年度、全国引きこもりKHJ親の会代表 池田佳世氏を講師としてお招きしての第1回以降、月例会プログラムに織り込みするなど回を重ねてきた「親の学習会」に関するアンケートを実施しました。

このアンケート結果は来る4月22日開催される池田代表による「親の学習会」の構成内容の検討に当たって有効に活用される予定となっています。

#### 【パソコン教室・ポパイの会 4/8(日)】

3月の例会に於いて「居場所活動について」(本倉勝美氏)お話をいただきました。月例会、講演会、学習会他 受付業務を加藤氏と共に長年担当していただいております、特に月例会当日は12時40分までには会場へ到着されています。



居場所活動に関わりをもつようになったご自身の気持ち、また社会に出る一歩手前の居場所活動をとおして若者の考え方、気持ちを知ることにより、子どもの対応に生かしていること、そして居場所への誘いかけ(ご自身がしているお手紙、絵はがき)の重要性、間接的対話(出られない時も当日の居場所活動の様子を、次の日に必ず子どもに伝える)を5年間続けた結果、去年の5月くらいから子どもが毎月居場所へ出られるようになった体験をもとに、参加者に訴えられました。

子どもさんが居場所へ出られるように お父さん、お母さん方も働きかけていただきたい。  
ご自身はお仕事を持ちながら熱心に関わってくださっており感謝するばかりです。

今月は支援員の森下さんらが来られる予定です。

### 【4月 居場所活動予定】

内 容	日	曜日	時 間	担 当
会計監査	1	日	10:00～12:00	丸岡・平野
2012年度第1回拡大理事会	1	日	13:30～	川井
ポパイの会 パソコン教室	8	日	13:30～	森下
個人カウンセリング（松田 勝先生）	14	土	9:00～	加藤
親の学習会（池田代表）	22	日	<u>10:15～12:15</u>	川井

↑ ㊟（時間の変更あり）

### 次回【119回月例会の予定】

日 時	2012年5月27日（日）13:30～16:30（受付：13:00～）		
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334		
内 容 （予定）	○未 定 ○		
参 加 費	○一家族 1,000円（会員）      ○一家族 1,500円（非会員）		
担 当 G	Bグループ		

### 【お知らせ】

#### ○ふれあい広場「TOMO」の宅配弁当事業の開始

これまでに何度もお知らせのありました通り、当会の会員である泉氏が管理者をされている社会福祉法人「なかまの里福祉会」が4月2日（月）に「ふれあい広場 —TOMO—」で宅配弁当事業をオープンしました。今後、喫茶店、お菓子作りなどを順次開業させる予定ですが、オリーブの会当事者にとっての働き場所になることを願っておられます。

是非、足を運びご覧くださいをお勧めします。

- ・場 所：高松市国分寺町新名 743-1 番地
- ・照会先：携帯 090-1327-1604（泉さん）